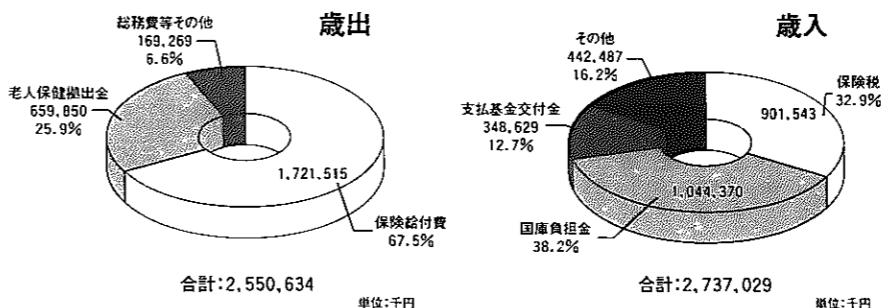


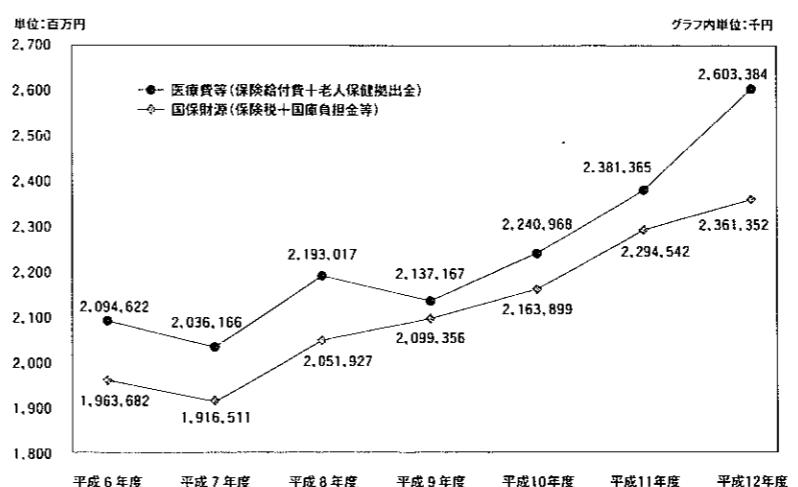
平成11年度決算見込みまとまる

依然厳しい財政運営
伸びる医療費抑制が課題

国民健康保険特別会計の平成十一年度決算見込みがまとまりました。決算額は歳入が二十七億三千七百万円、歳出が二十五億五千百万円で、差し引き一億八千六百万円の繰越金が生じる見込みです。



医療費等と国保財源の比較



国保税率の改正で財政基盤の安定

国保は、社会保険に入っていない自営業者、農業者、お年寄りなどが加入し、病気やけがなどで医療機関にかかる場合に、その医療費を加入者全員で負担しようという相互扶助の制度です。医療費の三割（退職被保険者は二割）を被保険者が負担し、残りの七割（同八割）は国保会計から支出されます。

しかし、高齢化社会が進む中で老人医療費等が急増し、平成十一年度末では一千五百万円の赤字になりました。その後も医療費の伸びが予想され、国保財政の基盤安定を図るために、国保財政の基盤安定を図るため、平成十一年度に国保税率の改正（負担割合の平準化等）を行い、国保税を平均二・二パーセント引き上げました。これにより、医療費が大幅に伸びている状況の中でも、黒字決算見込みとなりました。

伸びる医療費抑制が大きな課題

国保会計の歳出の中、約十七億二千二百万円が医療費（保険給付費）として支出されています。これは、前年度と比べて約四パーセントの伸びとなりており、一人当たり年間約二十万五千円の医療費が掛かっています。また、七十歳以上の老人の医療費は、一人当たり年間約七十六万九千円で、前年度比約十一パーセントの増となります。この医療費に対して国保会計負担分の老人保健拠出金が、約六億六

千万円支出されています。

平成十二年度に入つても医療費は増加傾向にあり、反面、長引く景気の低迷による所得の低下により、保険税収入は大幅に減収となる見込みとなっています。

国保の医療費は、加入者の皆さんから納めていただく保険税と、国からの負担金で賄われています。国からの負担金は、医療費に対して一定率で交付されるため、税収が落ち込む中で医療費が伸びなければ財源不足が生じ、国保の運営が難しくなり、保険税の値上げという措置をとらなくてはならなくなります。

医療費抑制の第一歩は、一人ひとりが普段から自分の健康状態をチェックし、早期予防、早期発見に努めることが大切です。市では人間ドックへの助成や各種の健康づくり事業を実施しています。皆さんのが健生活を送ることが医療費の抑制につながり、健全な国保財政を支えることになります。

納税にご協力を

国保は、一人でも保険税を納めない人がいると財政を圧迫し、制度が成立立たなくなってしまいます。また、平成十二年四月に制度が改正され、滞納者対策が強化されました。滞納が続くと、最終的には保険給付（医療費の七割若しくは八割）を受けることもできなくなります。納税相談等による計画的な納税で、滞納解消に努めてください。

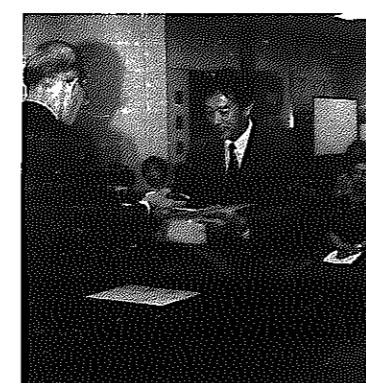
市民の力作、7部門に267点



白根学習館で白根市美術展覧会が開かれました。今年は日本画、洋画、版画、書道、写真、彫刻、美術工芸の7部門に二百六十七点の作品が展示され、訪れた人々は力作に見入っていました。入賞者は次のとおりです。（敬称略）

【市長賞】
日本画：伊藤勉（曙町） 洋画：宮野光子（黒崎町） 書道：鶴巻起峰（戸頭） 写真：山田久美子（中鷲ノ木）
【議長賞】
日本画：薄田フユ（味方村） 洋画：中山紀子（上塩俵） 書道：皆川緑邦（味方村） 写真：武田辰夫（藏主） 美術工芸：阿部貴幸（東町）
【教育長賞】
日本画：小泉春江（黒崎町）、夏川久美子（桜町）、本間秀雄（黒崎町） 洋画：川瀬美優喜（水道町） 書道：小野汀花（四の町）、高橋光華（五六の町）、武石陽子（下茨）、平原智恵子（月潟村）、松川仁志（三条市） 写真：木下信雄（味方村）、鎌芳夫（下鷲ノ木） 美術工芸：時田良子（早月町）
【協会長賞】
日本画：長谷川小夜子（高井興野）、藤崎久子（東町）、横山ミツ（高井東）、洋画：中野賢一（中央通）、本間芳博（湯東村）、木村華苑（月潟村）、西方一幸（能登）、長谷川美紗（ツツ久野）、山際英子（桜町）、渡辺弘山（丸潟）、写真：富取徳夫（中央通）、原誠（白井）、柳瀬一芳（下道潟）、山際浩（黒崎町）

第28回白根市美術展覧会



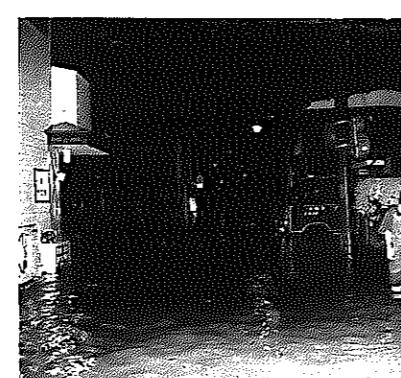
七月一日から五日までの五日間、白根学習館で白根市美術展覧会が開かれました。今年は日本画、洋画、版画、書道、写真、彫刻、美術工芸の7部門に二百六十七点の作品が展示され、訪れた人々は力作に見入っていました。入賞者は次のとおりです。（敬称略）

■白根市の投票状況

	小選挙区	比例代表
当日の有権者数	31,044人	31,050人
投票者数	19,637人	19,617人
投票率	63.26%	63.18%
男	66.58%	66.54%
女	60.18%	60.07%
有効投票数	19,227票	18,707票

六月二十五日に行われた衆議院小選挙区選出議員選挙と衆議院比例代表選出議員選挙の結果をお知らせします。

栗原博久氏が当選



七月十五日夜から十六日未明にかけて、下越地方は局地的な豪雨に見

舞われました。白根市内での一時間当たりの降雨量は十五日午後十時から十一時までが時間最大雨量で、六十二ミリの過去最大を記録。降り始めから午後一時五十分までの累積降雨量は、百四十四ヘクタール、被害金額は一千二百三十三万円に上りました。

この雨で、旭町、桜町などの四十七戸が床上浸水、二百三十九戸が床下浸水したほか、大豆、枝豆、食用菊などの農作物が冠水や浸水の被害を受けました。農作物の被害面積は百十四ヘクタール、被害金額は一千二百三十三万円に上りました。

7月15日下越集中豪雨

■白根市の得票状況

・衆議院議員小選挙区

候補者名	白根市（第4区）	得票数
坂上とみお	3,835 (58,008)	1,462
くりはら博久	8,094 (72,604)	1,760
菊田まさこ	5,974 (69,910)	3,680
むとう元美	1,324 (18,069)	6,621
		1,501
		48
		3,635

衆議院議員総選挙の結果

・衆議院議員比例代表

政党名	得票数
公明党	1,462
社会民主党	1,760
民主党	3,680
自由民主党	6,621
日本共産党	1,501
政党自由連合	48
自由党	3,635